



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月6日

上場会社名 東京鋼鐵株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5448 URL <http://www.kohtetsu.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 英夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役鉄構開発部長兼 (氏名) 小口 芳一 (TEL) 0285-21-0513
 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 平成25年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,625	△1.7	432	△37.3	467	△35.0	289	△35.3
25年3月期第2四半期	7,760	△5.7	690	5.0	718	5.6	447	19.8
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年3月期第2四半期	16.62		—					
25年3月期第2四半期	25.68		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	18,847	14,686	77.9
25年3月期	18,708	14,484	77.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 14,686百万円 25年3月期 14,484百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年3月期	—	5.00			
26年3月期(予想)			—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	7.2	740	△42.7	800	△40.6	500	△39.4	28.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期2Q	17,446,000株	25年3月期	17,446,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	32,747株	25年3月期	32,723株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	17,413,269株	25年3月期2Q	17,413,394株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
【第2四半期累計期間】	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、経済対策や金融政策の効果により、円安・株高が進行し、景気は緩やかに回復してまいりました。しかし、欧州諸国の景気低迷や中国の成長鈍化により、先行き不透明な状況が継続しております。

当社の属する普通鋼電炉業界におきましては、主原料である鉄スクラップ市況の上昇と高止まりに加えて、電気料金値上げとその後の燃料調整費用増加等に起因したエネルギーコストの上昇から、依然として厳しい経営環境が続いております。

こうした状況のもと当社では、コスト競争力の強化のみならず、顧客重視のきめ細かな配送の実施をし、また夏季には太陽光発電設備の設置工事を行い、地球環境に配慮できる企業としての価値向上に努めてまいりました。

当社といたしましては、今後本格化してくる震災復興関連需要や、経済対策による公共事業並びに、民間需要により鋼材需要増加が予想されるため、市場動向を慎重に見極めながら、適正な製品販売価格を模索し、安全で高品質な製品提供をしてまいります。またさらに徹底したコスト削減と付加価値創造による拡販策を社員一丸となって取り組んでいき、さらなる業績の向上に邁進する所存であります。

当第2四半期の業績は以下の通りです。

①売上高

国内外の受注環境が依然として低水準であることから売上高は、前年同期間比135百万円減少(△1.7%)し7,625百万円となりました。

②営業利益

販売数量減少による売上高の減少と電気料金値上げによるエネルギーコスト上昇により売上総利益が減少し、営業利益は前年同期間比257百万円減少(△37.3%)し432百万円となりました。

③経常利益

上記営業利益の減少により、前年同期間比251百万円減少(△35.0%)し467百万円となりました。

④四半期純利益

法人税等を差し引いた結果、前年同期間比157百万円減少(△35.3%)し289百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ310百万円増加(3.6%)し8,871百万円となりました。これは、売掛金の減少と、鋼材出荷数量が低迷したことにより、棚卸資産が増加したことによるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ171百万円減少(△1.7%)し9,975百万円となりました。これは、小山工場の新事務所棟等を含む設備投資による増加がありましたが、減価償却費相当分が346百万円あり、減少いたしました。

これにより、総資産は前事業年度末に比べ138百万円増加(0.7%)し18,847百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ244百万円減少(△9.3%)し2,386百万円となりました。これは、設備投資等の決済に伴う未払金の減少と、鉄スクラップ価格の変動に伴う仕入債務の減少によるものであります。固定負債につきましては、新事務所棟の設備資金調達を行ったことにより長期借入金が増加し、前事業年度末に比べ181百万円増加(11.4%)し1,773百万円となりました。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べ63百万円減少(△1.5%)し4,160百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ202百万円増加(1.4%)し14,686百万円となりました。これは、純利益計上により利益剰余金が202百万円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、本日別途公表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

ア：税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	148,225	82,412
受取手形及び売掛金	3,370,878	3,231,565
商品及び製品	938,722	1,416,494
原材料及び貯蔵品	549,164	583,146
預け金	3,460,000	3,420,000
その他	94,566	138,341
流動資産合計	8,561,557	8,871,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,021,143	1,282,409
機械装置及び運搬具(純額)	3,600,173	3,405,675
土地	4,539,330	4,539,330
その他(純額)	623,899	442,294
有形固定資産合計	9,784,546	9,669,709
無形固定資産	86,486	73,384
投資その他の資産	276,158	232,440
固定資産合計	10,147,191	9,975,535
資産合計	18,708,748	18,847,495
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,157,642	1,065,965
短期借入金	85,000	120,004
未払法人税等	181,179	185,218
賞与引当金	162,262	161,751
引当金	33,450	33,450
その他	1,012,328	820,495
流動負債合計	2,631,862	2,386,884
固定負債		
長期借入金	100,000	301,662
引当金	107,603	107,603
その他	1,384,625	1,364,357
固定負債合計	1,592,228	1,773,622
負債合計	4,224,091	4,160,506
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,453,000	2,453,000
資本剰余金	981,690	981,690
利益剰余金	8,657,835	8,860,177
自己株式	△13,165	△13,175
株主資本合計	12,079,360	12,281,692
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	2,405,296	2,405,296
評価・換算差額等合計	2,405,296	2,405,296
純資産合計	14,484,657	14,686,988
負債純資産合計	18,708,748	18,847,495

(2) 四半期損益計算書
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日)
売上高	7,760,602	7,625,404
売上原価	6,500,650	6,655,307
売上総利益	1,259,951	970,096
販売費及び一般管理費	569,565	537,401
営業利益	690,386	432,695
営業外収益		
受取利息	5,695	2,857
仕入割引	16,004	19,400
その他	12,198	13,715
営業外収益合計	33,899	35,973
営業外費用		
支払利息	1,176	1,162
売上割引	246	355
その他	3,926	33
営業外費用合計	5,350	1,552
経常利益	718,936	467,116
特別利益		
固定資産売却益	10,419	303
特別利益合計	10,419	303
特別損失		
固定資産除却損	730	529
特別損失合計	730	529
税引前四半期純利益	728,626	466,890
法人税等	281,387	177,482
四半期純利益	447,239	289,407

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	728,626	466,890
減価償却費	350,566	346,360
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,443	△510
前払年金費用の増減額(△は増加)	14,106	14,088
受取利息及び受取配当金	△5,695	△2,857
支払利息	1,176	1,162
固定資産売却損益(△は益)	△10,419	△303
固定資産除却損	211	529
売上債権の増減額(△は増加)	364,508	139,312
たな卸資産の増減額(△は増加)	234,478	△511,753
その他の資産の増減額(△は増加)	△5,928	△38,995
仕入債務の増減額(△は減少)	△188,128	△154,383
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,403	△44,650
その他の負債の増減額(△は減少)	23,807	△28,391
小計	1,506,267	186,498
利息及び配当金の受取額	5,695	2,857
利息の支払額	△1,176	△1,162
法人税等の支払額	△313,003	△173,706
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,197,783	14,486
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△149,383	△271,947
有形固定資産の売却による収入	3,794	724
無形固定資産の取得による支出	—	△23,591
その他の支出	△530	△549
その他の収入	21,878	25,510
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,241	△269,854
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△50,000	△63,334
自己株式の取得による支出	△37	△9
配当金の支払額	△87,083	△87,101
財務活動によるキャッシュ・フロー	△137,120	149,554
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	936,421	△105,813
現金及び現金同等物の期首残高	2,229,484	3,608,225
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,165,905	3,502,412

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。